

新世代の芝生用粒状肥料

Nutri DG®

DISPERSING GRANULE TECHNOLOGY

DG Mag-tec

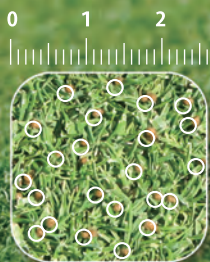


マグテックの3大効果

マグネシウムと
カリウムを補給！

酵素活性と
代謝UPで養分の
取り込みを管理！

土壌のイオン
バランスを改良！



素早く分散する DG テクノロジー

N-P-K=0-0-12+Mg 24%

窒素ゼロの粒肥をなぜ使うのか？

NutriDG[®]

DG Mag-tec

芝生用
粒状肥料

成分

N-P-K 0-0-12
+Mg 24%

SGN 75 (粒径 0.75mm)
荷姿：25kg ポリ袋入

DG特有の分散性を持ち、マグネシウムとカリウムの効果によってストレス下の光合成活性と緑度の向上を図ります。

● 特長

マグネシウムの効果で緑度が回復します。

- ◆ 光合成に必要な葉緑素を増やし、糖の合成を増進します。
- ◆ リンの運び手となって多くの栄養分の取り込みを助けます。
- ◆ 多くの酵素の活性化に関与して炭水化物やリン酸の代謝、呼吸を活発化させます。
- ◆ 速効性のマグネシウムと緩効性のマグネシウムを含んでいます。
- ◆ 吸収されたマグネシウムは植物体内を速やかに移動して欠乏部位に届きます。
- ◆ 土壌pHに対して影響が少ない中性塩です。
- ◆ **DG Kal-tec** (カルシウム) と同様に土壌から余剰のアンモニウムイオン (窒素) を追い出す効果があります。
- ◆ カリウムの効果で、高温、低温、乾燥抵抗性を高め、擦切れや病害に強い芝生を造ります。

● 使用方法

標準施肥量：10～20g/m² ※標準施肥量は目安のため、状況に応じて量を調節し、ご使用ください。

用 途：ゴルフ場 (グリーンおよびティーグラウンド)、競技場、公園などの芝草用肥料

- ◆ 春から初夏にかけて、または秋にストレスが想定される芝生に散布します。
- ◆ エアレーションと併せて散布すると回復を早めます。
- ◆ 散布前に土壌分析で、pHやマグネシウム含有量・CEC・有機物量の確認を推奨します。

● 専用散布機「2000SR」での設定表です。

散布機の設定表は 散布前に必ずお使いの散布機を用いて 目安ですので、 キャリブレーションを行ってください。			散布量 (g/m ²)		
			10	15	20
散布機	速度	散布幅	1回まきの場合の目盛設定		
2000SR (コーン設定=9)	時速5km	3m	I	J	K 1/2

● 取り扱い上の注意

■ 使用上の注意

- ・ 葉が乾いた状態で散布し、散布後ただちに5mmの散水をしてください。温度などにも影響されるので、確実に分散させるには10～15分間隔で2回の散水をしてください。
- ・ 25℃以上のときには散布量を少なめにし、散布後ただちに散水してください。
- ・ 清潔で乾燥した散布機を使用してください。余った肥料を散布機の中に残しておかないでください。
- ・ 使用する散布機の取扱説明書をよくご確認の上、ご使用ください。

■ 保管上の注意

- ・ 清潔で乾燥したところに保管してください。
- ・ 幼児の手の届かないところに保管してください。
- ・ 施錠して保管してください。
- ・ 開封後は袋の上部を折り曲げ、密封してください。

■ 取り扱い上の注意

- ・ 製品についているラベルをよくお読みいただいた上で、ご使用ください。



東洋グリーン株式会社

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-33-8

東京支店 名古屋支店 大阪支店 九州支店
土浦営業所 千葉営業所 沖縄営業所 柏技術センター

<https://www.toyo-green.com>